# 図書館だより

2026年10月号　吉井高校図書館




読書の秋がやってきました！
本日より読書週間が始まります。秋の夜長は、本の世界にひたる絶好のチャンスです。図書館には、あなたの「知りたい」「読んでみたい」に応える本がたくさんそろっています。
ぜひこの機会に図書館へ足を運び、素敵な出会いを見つけてください。

☆読書週間中特別貸出
１０月２７日～１１月９日
貸出冊数 通常５冊→１０冊
一度に１０冊まで貸出できます

豪華景品が当たる!?

## 福引

10月29日～11月9日の間に本を借りると、１回につき１回、図書館カウンターで福引ができます
その場で当たり確定！運試しにぜひ引いてみてください

## コラボ企画！

10/29から文芸部員が執筆したオリジナル小説や詩、部誌を館内で展示します
個性豊かな「言葉の世界」をぜひお楽しみください

## 図書見計らい実施報告！

10月15日（木）に書籍販売の会社に図書の見本を持ってきてもらい、その中から図書館に入れたい本を選ぶ「図書見計らい」を開催しました。参加した図書委員は楽しそうに、素敵な本を選んでくれました。

## 図書委員の選んだ本！



購入した本は入荷次第、新着コーナーに並びます。楽しみにしていてください。

# 新着図書紹介




図書館や司書に興味のある方に特におすすめ

**『ヘルマン・ヘッセがカレーライスを食べる話、ありますか』**
**神奈川県学校図書館員研究会 著**
**少年写真新聞社 刊**

「うろ覚え」のリクエストから、学校司書が見事に目当ての本を探し当てる実話エピソード集。




フェイクニュースやSNSの噂に惑わされないためには？

**『信頼できるニュースって何？つくり方から考える』**
**奥村信幸 著　岩波ジュニア新書 刊**

情報の見極め方やニュースの裏側を知り、メディアリテラシーを高めるのにピッタリの本です。




「陽キャ」にならなくても大丈夫

**『コミュ力不要の社交術』**
**古市憲寿 著 新潮新書 刊**

人付き合いに疲れてしまうのは、社交を「技術」として捉えていないから？人間関係を楽にするコツや考え方を社会学者が分かりやすく伝えます。



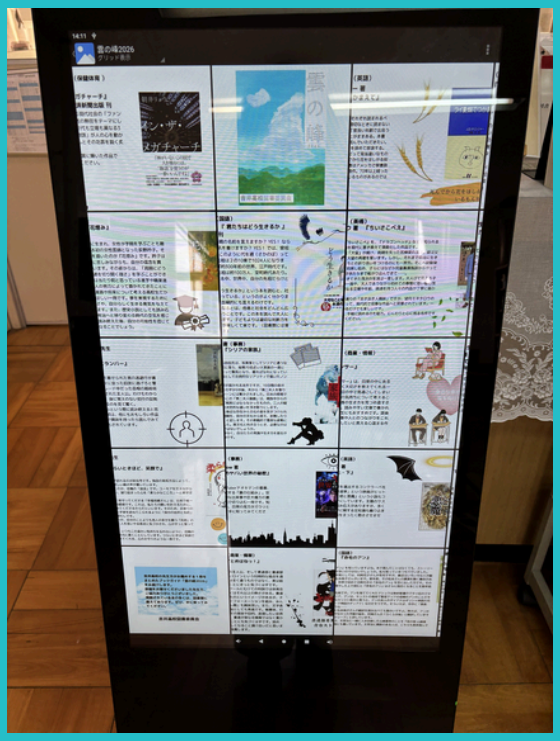

ぜひシリーズを通して読んでください

**『幽冥の岸 十二国記』**
**小野不由美 著　新潮文庫 刊**

異世界ファンタジーの傑作「十二国記」シリーズの7年ぶりとなる新作短編集。シリーズ未読の方にも、その圧倒的な物語の力強さが伝わる一冊です。

## デジタルサイネージでも情報発信中！

おすすめ本や図書館からのお知らせを図書館入口のデジタルサイネージでも配信しています。ぜひご覧ください！



# 10月の本棚 展示中
# ハロウィーンにおすすめの本




『ハロウィーンの文化誌』
リサ・モートン　著
原書房 刊

かぼちゃや仮装の由来とは？
知られざる歴史とルーツに迫る一冊




『マイ・ヴィンテージ・ハロウィン』
マリオン・ポール 著
グラフィック社 刊

レトロでかわいい昔のグッズやカードで、ハロウィーンの魅力を発見！




『ハロウィーンってなぁに？』
クリステル・デモワノー 著
主婦の友社 刊

なぜお菓子をもらうの？楽しく行事の疑問が解ける本




『ホラーめし ハロウィンヴィジュアルレシピブック』
主婦の友社 刊

不気味で楽しいハロウィン料理のアイデア集




『１０月はたそがれの国』
レイ・ブラッドベリ 著
東京創元社 刊

秋の夜長にぴったりの少し不気味で美しい、幻想的なショートストーリー